

平成 29 年度 先駆的臨床検査技術研修会

第 4 回 遺伝子・染色体研修会

生涯教育研修制度：専門教科 30 点

テーマ	遺伝子検査と染色体検査を正確に行うために
目的	本研修会では、遺伝子検査と染色体検査の基本的な操作技術と質の高い検査を行うために必要な知識を習得すると共に近年、関心の高い ISO15189 で求められる内容と運用の実例について学習する。また、国が主導する本分野の整備と推進事業の現況および本分野の将来展望と課題について学び、遺伝子染色体検査の国内での拡充と精度向上を目的とする。
会期	平成 29 年 12 月 9 日（土）午前 10 時 00 分～10 日（日）午後 16 時 00 分
会場	京都保健衛生専門学校 〒602-8155 京都市上京区千本通竹屋町東入主税町 910 TEL 075-801-2571
内容	<p>【12 月 9 日（土）】 (敬称省略)</p> <p>10：00～10：20 受付 10：20～10：30 挨拶・オリエンテーション</p> <p>I. 遺伝子検査 <実習></p> <p>10：30～12：00 遺伝子検査実習①「DNA の抽出」 内容：カートリッジ法（キアゲン）を用いて自分の血液からの DNA 抽出を行い、抽出のコツとポイントを習熟します。 株式会社キアゲン 多和田 泰樹 実務委員</p> <p>12：00～13：00 昼食</p> <p>13：00～15：00 遺伝子検査実習②「SNP タイピング」 内容：アルコール代謝にかかわる ALDH2 遺伝子（アルデヒドを酢酸に分解する酵素）タイピングを実施します。実際のゲノム DNA を用いたハンドリングを体験することで、核酸の取扱いの注意点と SNP の特性、タイピング結果の解釈などを学びます。 サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社 白神 博 実務委員</p> <p><講義></p> <p>15：20～16：10 「自家調整検査法（LDT）を適正に行うために大切なこと」</p> <p>1. 筑波大学での取り組みを通して伝えたいこと 筑波大学附属病院検査部 南木 融</p> <p>2. 京都大学での取り組みを通して伝えたいこと 京都大学医学部附属病院検査部 庄司 月美</p> <p>17：00～18：00 「ゲノム情報を用いた医療等の実用化推進タスクフォース」 — ゲノム医療の実現に向けて取り組むべき課題 — 日臨技常務理事 丸田 秀夫</p>

	<p>【12月10日（日）】</p> <p>II. 染色体検査</p> <p><講義></p> <p>9：00～10：00 「造血器腫瘍の染色体検査結果」 どう読み解くの？ 株式会社ビー・エム・エル総合研究所染色体検査課 園山 政行</p> <p><実習></p> <p>10：00～12：00</p> <p>1. 「Gバンドの判読のポイント解説」 株式会社ビー・エム・エル総合研究所染色体検査課 園山 政行</p> <p>2. 「G分染標本の観察とGバンドカリオタイプング実習」 北海道大学病院検査・輸血部 藤澤 真一 雪の聖母会聖マリア病院中央臨床検査センター 佐藤 悦子 株式会社ビー・エム・エル総合研究所染色体検査課 園山 政行</p> <p>12：00～13：00 昼食</p> <p>III. IS015189 の理解を深める</p> <p>13：00～13：45 「IS015189 がもとめる遺伝子染色体検査」 北海道大学病院検査・輸血部 藤澤 真一</p> <p>13：45～14：30 「これまでの運用を通して伝えたいこと」 雪の聖母会聖マリア病院中央臨床検査センター 佐藤 悦子</p> <p>IV. 特別講演</p> <p>14：40～15：40 「遺伝子検査の将来展望と課題」 三重大学附属病院 中央検査部・オーダーメイド医療部・遺伝子診療科 中谷 中</p> <p>15：40～16：00 閉講式</p> <p>実務委員 筑波大学附属病院検査部 南木 融、大木 圭子 京都大学医学部附属病院検査部 庄司 月美 京都保健衛生専門学校 五十川 團哉、後藤直樹 株式会社ビー・エム・エル総合研究所染色体検査課 園山 政行</p>
募集人員	30名（定員になり次第締め切りさせていただきます）
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	10,000円
申込締切	平成29年11月10日（金）
申込要領	* WEBからの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技又は支部講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
宿泊	各自で手配してください。
開催	[主催] 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 [後援] 一般社団法人京都府臨床検査技師会 [協力] 京都保健衛生専門学校、株式会社キアゲン サーモフィッシャーサイエンティフィックライフテクノロジーズジャパン株式会社